

Prime Photonics社のデータ キャプチャー ユニット (DCU) はFOCIS™ (オプティカル方式翼端タイミング及び翼端すき間計測)システムのデータ収集モジュールです。

DCUは、National Instruments社製のコントローラが内蔵されたPXIeシャーシが使われており、このシャーシにPrime社のデータ キャプチャー カード(DCC)も内蔵されています。

各アプリケーションおよびシステムの必要チャンネル数にカスタマイズするために必要なシャーシサイズを選択できます。1つのシャーシに最大64チャンネル(16カード)を内蔵できるものもあります。複数のシャーシを同期させることで、より多くのチャンネルも同時に使用できます。翼端タイミング計測にはプローブ毎に1チャンネルが必要です。翼端すき間計測には、プローブ毎に2チャンネルが必要です。

DCUは、ブレードの通過によるアナログ波形シグナルを センサー インターフェイス ユニット(SIU)より受取り、シグナルを翼端到着時間、翼端すき間量、ローター回転速度に変換します。

### シグナルのデジタル化

データ キャプチャー カード(DCC)はシグナルをデジタル化し、選択されたさまざまなトリガーポイントを使用してブレードの通過を記録することができます。ブレードの形状に基づいてトリガーの種類を選択でき、また同時に複数のトリガーを保存できるため、テスト後のブレードの振動解析をより柔軟に行うことができます。

### シグナル コンディショニング コントロール

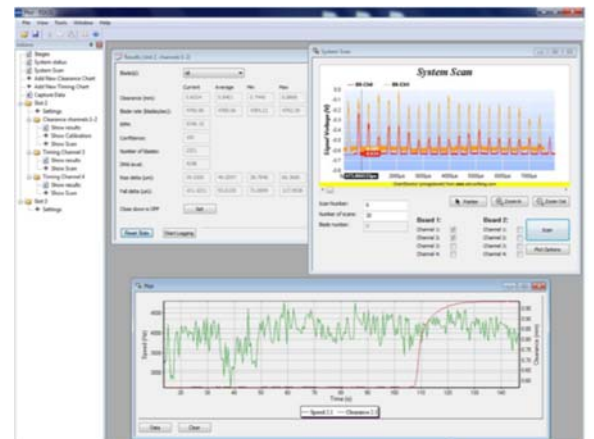
データ キャプチャー ユニット(DCU) はイーサネット接続を介してセンサー インターフェイス ユニット(SIU)と通信します。レーザーのOn/Offを切り替えることができ、又 すべてのレーザー及び検出器のパラメータをデータ キャプチャー ユニットから変更、コントロールできます。

### テスト モニタリング用 ソフトウェア

DCUには、テストのセットアップ、データ収集 及び リアルタイムのテストモニタリング用のFOCIS™ ソフトウェアが内蔵されています。FOCISソフトウェアからのデータは、いくつかのフォーマットでストリーミングすることもでき、また、独自のFOCISファイル、CSVファイル、CDTファイル(Apex Turbine社の解析ソフトウェア用)として保存することができます。



小型 DCU (DCC内蔵)



FOCIS™ ソフトウェア

#### 主な特徴

- 4 ~ 64 データ チャンネル
- 100 MHz サンプリングレート (チャンネル毎)
- BNC 入力コネクタ
- TTL シグナル入力 (1/rev センサー用)
- 出力: イーサネット、シリアル、PXIeバス
- 作動温度: 0 °C ~ 50 °C
- スタンドアロン又は19インチラック用ブラケット付き
- 110/220 VAC (標準)

PRIME PHOTONICS

URL: [www.primephotonics.com](http://www.primephotonics.com)

1116 South Main Street Blacksburg, VA, 24060, USA

E-mail: [info@primephotonics.com](mailto:info@primephotonics.com)

Tel: +1 540 961 2200



株式会社 インターナショナル・サーボ・データ

e-mail: [araiyuki@isdsystems.co.jp](mailto:araiyuki@isdsystems.co.jp)

〒164-0012

東京都中野区本町4-46-9 オーチュール第6ビル 4階

Tel: 03-6382-4350 Fax: 03-6382-4351

URL: <https://isdsystems.jp>